

感謝のページ

児童養護施設 恩寵園



〒274-0077
千葉県船橋市薬円台4-6-2

TEL 047-466-4020
FAX 047-466-4047

e-mail info@onchoen.or.jp
HP http://www.onchoen.or.jp/

(お名前に誤字、脱字、記載漏れなど
ありましたら、恐れ入りますがご一報く
ださい。)

※本誌は、関係各機関やご寄贈等く
ださいました皆様に向けてご送付して
おります。ご不要の場合には、お手数
ですがご一報ください。

発行年月日 2022年 5月30日
発行責任者 園長 本間 敏子



※本文に記載の個人情報、基本原則にのっとり、適正な扱いに努めます。
ただし、本紙は特定の関係者に配布されること、HPに掲載されることをご了承下さい。

おんちょう園でお世話になっているボラ
ンティア団体の方々をご紹介します。
大変申し訳ありませんが、個人の方
につきましては、多種多数となるため割愛
させていただきます。

ボランティアさんの紹介

ボランティア団体名(敬称略)
市川友の会
船橋福祉会
One Step (ワンステップ)
NPO法人ナルク 船橋さきんかの会

物品寄附や寄附金をくださった方のご紹介です。

ご寄附くださった皆さまのご紹介

期間 2021.10.1~2022.3.31

団体・企業(順不同、敬称略)

立正佼成会第三支部、社会福祉協議会、アジバンコスメジャパン、(株)アイシス、ほつともつと、誠建クリエイト(株)、鈴木ラテックス、毎日新聞東京社会事業団、(株)チュチュアンナ、日本出版販売(株)、デカロン幕張店、(株)UYEKI、日本教文社、(株)佐藤総合計画、(有)芝原建設、吉本興業(株)、ウエンディ、(株)関東共同土建、市川友の会、You We Me、心Reborn協会、(株)キャサリンコテージ、Repil、ピストロふおーなう、ビーハンズ、二頭龍、医療法人社団寛麗会、HANA kana、船橋市更生保護女性会、松戸友の会、(有)リユー・ワ、ベルダム歯科クリニック、大浜幼稚園、めぐみ保育園、リペイイン、(有)竹下内装、日動建設(株)、日本児童養護施設財団、共同募金会、カルバリーチャペル船橋、くれーぶSAKURA

個人(順不同、敬称略)

吉次、追分、香取、溝上、田村、トス、高橋、鈴木、本江、鈴木、中澤、小川、関口、橋本、伊藤、月井、齊藤、中島、石橋、高埜、松本、好川、大野、岡部、柳下、その他匿名24名

【お礼】

皆さんから寄せられた寄附は、子どもたちのためになる事を一生懸命考えて、有意義に活用させていただきます。いつも恩寵園を見守ってください、本当にありがとうございます。

2022年 5月 | 児童養護施設恩寵園 | TEL047-466-4020

恩寵園だより

39号

♡「力(ちから)」って!! (自然の力・生きる力・考える力) ♡

今年も入学式は保護者一名のみ参加でスタート。(いつもなら地域の方たちも招待されていますが、コロナ禍で参加できず...でも、皆を応援してますよ。)先日、通勤駅に三角コーンが置いてあり「注意!!ツバメの巣あり」の表示、今年もまたツバメの子育ての季節がやってきました。自然の営みは粛々と行われています。

今年度の卒園児は7名。1名は専門学校に入学。1名は高校時代からのアルバイト先に正社員で採用。1名は家庭に復帰して介護施設での仕事を。2名はグループホームに入所そこから仕事に通って自立生活をしている...など様々です。先日も、1人暮らしを開始した卒園生が、「家に帰って誰もいないのは寂しい。」「なかなか食事の用意も出来ず、食事を抜いてしまう。」「恩寵園で朝・昼・夜食事が食べられてよかったな。」のつぶやきが聞かれました。入所している時は色々な不満等があり、門限破りなど職員を困らせていた子ども、いざ1人暮らしをしてはじめて気づくこと...園時代の悪さは多めに見ましよう。園はいつでも皆を見守っていますよ。

花壇の花が暖色に芽吹き、木々の新芽も日に日に色濃くなってきました。こども達も新しい生活に馴染みながらいろいろな方たちと交流し「宝物」を沢山集めている中で、世界の一部で前日まで日常生活を送って(親子が公園でブランコに乗っていたり、遊園地のメリーゴーランド楽しんだり、水辺で親子で楽しんだり)いた次の日に突然日常生活を脅かされる事態になり、毎日不安な生活を送っている人々の報道を見聞きするたびに悲しい気持ちになります。シェルターや他国に避難している子ども達が「以前の生活に戻して」「いつまでここにいるの」などと大人たちに訴えている表情は暗く、笑顔が見られません。とても寂しいです。早く今までの日常生活に戻してあげたいものですね。やはり、子ども達は元気な声をあげ笑顔があるのが一番です。世界平和を願います。

子ども達を取り巻く国の組織体制も毎回変化があり、子ども達も暫くは戸惑うことが多くなったのではないのでしょうか。今年度は4月から成人の年齢が20歳から18歳になり、選挙権、色々な契約書の名義も本人になり責任が重くなります。(お酒・たばこは20歳からですよ)今までは何かトラブルがあった時は何かと職員と一緒に対応を考えてきましたが、これからは自己責任になります。よく考えるて判断する力を養ってくださいね。

1日も早く安心・安全な生活に戻れますように。

児童養護施設 恩寵園 園長 本間 敏子



- 1.園長の言葉
♡「力(ちから)」って!! ♡
- 2.いろんなイベント写真
恩寵園の写真
- 3.感謝のページ

- ・ ボランティアさんの紹介
- ・ ご寄附の紹介





恩寵園の宿泊旅行

おんちょう園では、子ども達の長期休暇を利用して旅行を企画しています。(令和3年度は中止となりました)

幼児・小学校低学年・小学校高学年・中学1、2年生・中学3年生・高校生と年齢層別に職員と子ども達で行き先やイベントを考え、旅行を通して子ども達に経験と思い出を作って成長してもらいたいと思い取り組んでいます。

里親支援について

おんちょう園では、里親支援専門相談員という職員を配置しています。

児童相談所の職員、里親委託等推進員、里親会等と連携して、里親委託の推進及び里親支援の充実を図ることを目的として活動しています。里親制度にご関心のある方は、当園の里親支援専門相談員にお気軽にお問合せください。



いろいろなイベントの写真



コロナの影響は受けつつも、いろいろな方のご支援やご協力のおかげでできる範囲で楽しい日々を過ごしています。これからも気を抜かず感染防止の対策はしっかり行います！！

恩寵園の写真を見つけました



春の恩寵園にはきれいな花が咲いています



おんちょう園のボランティアさん

おんちょう園では様々なボランティアさんが活動されています。

遊びなどの子ども達との触れ合い、学習を支援して下さる方、子ども達の髪をカットして下さる方、夏祭りなどの季節ごとのイベントを企画または招待などをして下さる方、園内をきれいにしてく下さる方、花壇の整備をして下さる方、季節のお花を届けて下さる方・・・などなど。

子どもたちは多くの方々のご支援を受けて日々成長しています。

